

第60回

雪窓祭

9/25(金)
~26(土)
開催

※写真は昨年度のものです。

町民の皆さまへ

今年度も第60回雪窓祭を本紙面の通り開催します。
本来であれば、町民の皆さまに雪窓祭を公開し、生徒の活動の様子や日ごろの学習の成果をご覧いただきたいところではありますが、今年度につきましては、**一般公開を原則中止とさせていただきます。**
新型コロナウイルス感染症は未だ収束のめどがたっていない状況にあり、十分な感染症対策を講じながら、例年とは一部内容を変更してでも可能な限り、生徒の活動時間や活動機会を確保するための苦渋の決断をいたしました。
また、例年雪窓祭と同時に開催しておりました**PTA主催のバザーについても今年度は中止とします。**町民の皆さまにはご理解、ご協力をお願いします。

アルミ缶およびペットボトルキャップの回収にもご協力を!

現在生徒会では、資源を有効活用するために、アルミ缶回収を実施しています。収益金については、今年度は御代田町に寄付する予定です。10月末日まで回収を行います。
また、世界の子どもたちのポリオワクチン代として活用してもらうために、ペットボトルのキャップも回収しています。ご協力をよろしくお願いします。

回収場所 中学校(事務室の職員へお声がけください)



雪窓祭テーマ
Re:start
~その一瞬を心に刻み新たな「スタート」を切る~

【雪窓祭日程】

- ◆【第1日目】◆
- ★開祭式 9:00~ 9:30
- ★意見文・英語スピーチ 9:40~10:20
- ★Mステージ・MIYOCHUW 10:35~11:15
- ★軽音楽班公演 11:30~12:00
- ★吹奏楽部公演 13:10~14:00
- ◆【第2日目】◆
- ★演劇部公演 8:55~ 9:35
- ★音楽祭 9:55~10:25
- ★体育祭 10:55~12:35
- ★閉祭式 14:05~14:30

『第60回 雪窓祭への意気込み』

今年の雪窓祭は60回の節目を迎えます。新型コロナウイルスの影響もあり、例年通りの雪窓祭を行うことができませんが、今年しかできない私たちバージョンの雪窓祭を全力で楽しみたいと思います。

御代田中学校生徒会長 吉井 勇翔

第60回雪窓祭のスローガンは『Re:start ~その一瞬を心に刻み新たな「スタート」を切る~』です。

今年は暗いニュースが多く、大変なこともあります。この雪窓祭から元気と笑顔を届けていきたいです!町が少しでも明るく元気になるよう、最高の2日間を全力で創り上げていきます!

雪窓祭推進委員会委員長 三本木 萌音

9月~10月を予定

広報に関する

アンケート調査を実施します

町の広報はみよた広報やまゆり、町公式ホームページ、町公式SNS、みよたメール配信サービスなどの手段により町民の皆さまに情報を発信しています。

町では今後の広報業務の参考とすべく、広報に関するアンケート調査を実施します。対象の皆さまのご協力をお願いします。

質問の主な内容
満足度や広報紙の読みやすさ、入手方法、広報活動についてお尋ねします。

アンケート結果の取り扱い
アンケート結果については今後の広報活動や、町長期振興計画および第2次総合戦略策定に当たっての参考とします。

問い合わせ先

総務課情報防災係
(32) 3111

調査の概要

対象
無作為に選んだ令和2年8月1日時点で町内在住の満18歳以上の方
(1,000人を予定)

実施日程

9月7日(月)
~10月9日(金)

方法

郵送でアンケート用紙を配布します。郵送での回答またはながの電子申請サービスでの回答をお願いします。

>> Vol.11 町長コラム

このコーナーでは毎号、小園町長が町民の皆さまに届けたいメッセージを綴ります。

冷静な受け止めに感謝します

8月6日に、町内在住の方に初めて新型コロナウイルス感染が確認され、町民の皆さまにはご心配をおかけしました。その後、そのかたからさらなる感染が起きたとは考えにくいことが分かり、町からは必ずしも詳細な情報提供ができたわけでもありませんでしたが、近隣で起きたような過激な反応がみられることもなく、皆さまには、至って冷静に対処いただきました。心から感謝するとともに、御代田町民の意気を内外に示すことができる機会ともなったかと存じます。

もとより、町では役場内の職員同士での対応や、文化・体育施設、児童館での利用方針などを相当厳しいものにしてきたことから、町内でコロナが出たからといって、それ以上何か厳しい対応が必要となる状況とはなりません。正直に言って、町有施設の利用を町民に限る、といったような一見偏狭な方針をとることにはためらいもあります。しかし、高齢の皆さまを中心として「感染してしまっは命が危ない」というような危機感に触れ、命を守ることを最優先課題として決断させていただきました。

町民のかたの感染判明の前と後で感染リスクに変化があったわけではなく、これまで続けてきたことを今後も淡々と続けることが大事です。緊急事態宣言のころやっていたけど、今はやらなくなったことはありませんでしょうか。もしそんなケースがあれば、ぜひ復活していただきたいです。手洗い、うがい、三密を避ける、といった、よく言われているような各種の対策が、結局のところ一番、自分の身を守ってくれます。特に高齢のかたが同居している世帯では、十分に注意していただきたいです。